

◎演題：介護サービス拒否「私は誰の世話にもなりません！！」にどう対応しますか？  
～閉じこもり高齢者との関わり～

◆ グループワークの課題

事例の女性は外出やサービス利用を拒否しています。ご家族は、閉じこもっているこの現状を何とかしてほしいと考えています。

◆このような閉じこもりの高齢者に関わるために、どのような支援が考えられますか？ それぞれの専門職の立場から考えてみて下さい。

◆◆ 意見

- ・早急に解決をするのではなく、長期的に考えて行く。信頼関係を作れたら徐々にサービスに繋げる。
- ・信頼関係を構築する。2人で対応する。
- ・長男夫婦を通して信頼関係をつくる。
- ・サービス利用の前に関わりを。不安に対しては決まった担当者が、本人が忘れない間隔で会いに行くことで距離を縮めていく。そのうち、本人の好きな事、興味のある事などをもとに外へ出て行くきっかけを作り、サービスに繋げる。
- ・家族に認知症について理解してもらう。受診の際、先生から話してもらう。
- ・精神の訪問看護師と一緒に訪問し、認知症の状況を確認。
- ・家族に情報提供し、社会資源の提供を行う（やすらぎ支援）。
- ・なぜ外出拒否になったのか。本人の学歴、ご主人の職歴や仕事内容、経歴等掘り下げていく必要もあるのではないか。
- ・本人の趣味をきっかけに外に連れ出す。
- ・まず足の痛みをとってあげる。夜に歌を歌うとの事なので、基本的な生活習慣に戻す必要もある。
- ・夜に歌を歌うなど今興味を示していることに注目し、カラオケをするなど本人の思いに寄り添う。
- ・食事提供時に症状にあった薬を処方したり、漢方薬と同じような薬を処方したりし、BPSDの改善を図る。
- ・配薬期間を短くする。28日処方だと思うので、あえて7日処方にして関わりを持っていく。